●2018年度｢刑事司法ソーシャルワーカー養成講座」●

**刑事弁護に関わる社会福祉士のための専門知識**

**─弁護士との連携へ向けて─**

**開催案内／申込書**

目　的：　政府は再犯防止推進法を制定し、再犯防止推進計画が制定されました。平成29年版犯罪白書によると48.7％が再犯者であり、その多くに高齢者や障害があると考えられる人が含まれ、社会の中で支援なく暮らすことが困難な人と考えることができます。そのような人々の非行や犯罪の背景にはさまざまな問題が潜んでおり、社会復帰にはソーシャルワークの力が求められています。

その社会復帰のために多くの司法の現場で社会福祉士の活動が広がっていますが、刑事司法の始まりの弁護活動でも、社会福祉士が参加する「刑事司法ソーシャルワーカー」の取り組みが行われています。東京社会福祉士会は｢東京三弁護士会障害者等刑事問題検討協議会｣との間で「東京司法・福祉連絡協議会」を作り、「弁護士と連携できる福祉専門職（刑事司法ソーシャルワーカー／社会福祉士）」を養成し、弁護活動に参加しています。

本年度も「養成講座」を開催します。この講座では、刑事司法を学び、実際の活動のアセスメント、更生支援計画書作成、判決後支援等の入り口支援について学びます。なお、講座受講者で一定の要件を満たした方は「刑事司法ソーシャルワーカー」として名簿登録し、当会から推薦されます。

主　催：公益社団法人 東京社会福祉士会

（〒170-0005東京都豊島区南大塚3-43-11福祉財団ビル５階 TEL.03-5944-8466　FAX.03-5944-8467）

企　画：同会／司法福祉委員会

日　時：２０１８年１１月１７日（土）・１８日（日）

会　場：読売理工医療福祉専門学校　402教室

　　　　東京都港区芝5-26-16　（最寄り駅　JR田町駅から徒歩2分、都営地下鉄三田駅から徒歩1分）

　　　　https://www.yomiuririkou.ac.jp/access/

受講者：社会福祉士の資格を有する者

定　員：３０人（事前申込制・定員に達した場合は先着順で締め切る　尚、２日間の受講が可能な方）

受講料：東京社会福祉士会会員20,000円、他県社会福祉士会会員22,000円、一般25,000円

（事前納付　直接、担当から参加予定者へ振込のご案内をメールいたします。受講料が振込まれて、正式な受付終了となります）。（情報交換会の参加費用は別途、当日）

問合せ：東京社会福祉士会・司法福祉委員会　E-mail：[info.tcsw.shihoufukushi@gmail.com](mailto:info.tcsw.shihoufukushi@gmail.com)　もしくは

　　　　090-8432-2202（橋本）

内　容（講師敬称略）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **日程** | **時　間** | | **科　目　／　内　容** | **講　　師** |
| ⒒月⒘日(土) | 10:00～ | 20分 | 司法福祉の最近の状況 | 小林委員長 |
| 10:20～ | 85分 | 刑事事件の流れ（捜査・公判） | 橘真理夫弁護士 |
| ・逮捕から起訴 (捜査)、起訴から判決(公判)  ・手続の各段階での福祉との連携 |
| 11:45～ | 45分 | 少年事件の流れ | 中田雅久弁護士 |
| ・少年事件の手続・福祉との連携 |
| 13:30～ | 45分 | 検察庁の入口支援 | 東京地検社会復帰支援室長　検事　横山栄作 |
| 14:15～ | 60分 | 刑事弁護に関わる社会福祉士の実践 | 久保田副委員長 |
| ・刑事司法との連携における福祉の役割  ・事例報告 |
| 15:25～ | 35分 | 検討事例の事前解説 | 山田恵太弁護士 |
| 16:00～ | 120分 | 事例検討（グループワーク） | グループワークは弁護士が各グループに入ります。 |
| 18:15　～　20:00 | | 情報交換会 |
| ⒒月⒙日(日) | 10:00～ | 120分 | 更生支援計画の作成（グループワーク） |
| 13:00～ | 60分 | 発表 |  |
| 14:15～ | 90分 | 講評・ディスカッション | 石塚花絵弁護士  久保田副委員長 |

■申込方法：下記の【申込書】に必要事項を記入の上、「司法福祉委員会」事務局（E-mail：info.tcsw.shihoufukushi@gmail.com）まで、メールでお申込みください（郵便やFAX申込は、不可）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **養　成　講　座　の　申　込　書** | | | | | | | | | |
| 氏名 | ふ　り　が　な | | | 性別 | | 社会  福祉士 | 登録番号 | 所属都道府県 | 会員番号 |
|  | | |  | |  |  |  |
| 住所 | ✓記入  □職場  □自宅 | （〒　　　　　　－　　　　　　　） | | | | | | | |
| 電話 |  | | E-mail | |  | | | | |
| 所属／職場 | 名　　　　　　　　　称 | | | | | | 役　　　　　職 | | |
|  | | | | | |  | | |
| 司法福祉等の経験 | 経験のある方は□に✓をし、（　　）に経験年数を記入してください | | | | | | | | |
| □矯正施設（　　　年）□更生保護施設（　　　年）　□保護観察所（　　　年）□保護司（　　年）□地域生活定着支援センター（　　　年）  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □福祉の相談業務（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（　　　　　年） | | | | | | | | |
|  | 情報交換会(11月17日)に　　　　□参加する　　　　・　　　□参加しない | | | | | | | | |